

平成29年度 第2回我孫子市総合教育会議概要

- 件名／平成29年度 第2回我孫子市総合教育会議
- 日時／平成29年10月24日（火） 16：05～17：35
- 場所／教育委員会 大会議室
- 出席者／星野市長、倉部教育長、豊島教育委員、長谷川教育委員、足立教育委員、蒲田教育委員・小島教育総務部長、小林生涯学習部長
（総務課）山田課長、森田主幹
（学校教育課）大島課長、岡田課長補佐
（指導課）羽場課長、横山課長補佐
（生涯学習課）木下次長
（文化・スポーツ課）鈴木課長、辻主幹
（子ども支援課）中場課長補佐、小野主査
（秘書広報課）松谷参事、高見澤課長補佐
- 傍聴人／0名
- 協議・調整事項
 1. 学校施設の改修について
 2. 給食費の無償化について
 3. 白樺文学館のリニューアルについて

【学校施設の改修について】

新耐震基準で建築され、建築後、大規模な改修を行っていない校舎等について、またトイレ改修の未実施により、臭気に係る要望が多く出されているなどの点について、教育委員会総務課から概要の説明を行った。

【意見交換】

・大規模改修の終わっていない学校の子どもたちからは、トイレ改修の要望が強い。市としては、大規模改修にあたっては国庫補助の対象となる学校施設から実施したいと考えている。ただし、国庫補助対象を受ける準備として最低2年半は必要となるため、優先順位を付け、しっかりとした計画に基づき進めていく必要がある。

・すぐに結論をとということではなく、定例教育委員会の中でも議論いただき、教育委員会としての優先順位を整理してほしい。学校現場を回り、特にトイレの状況なども見ていただき、ご意見をいただきたい。

【給食費の無償化について】

第3子以降学校給食費無料化事業の検討状況について、学校教育課から概要の説明を行った。

【意見交換】

- ・前回議論した就学支援制度に対する係数を上げてしまうと、地域のバランスが崩れることにならないか。給食費については分かりやすい方法により無償化を進めていくのが良いのではないか。
- ・子どもを持つ親からすると、2人目と3人目の違いは特に3人目から負担を強いられることだと思う。第3子以降の無償化は、だれが見ても分かりやすいのではないか。
- ・第3子以降の対象が現実的には少ないような気もするので、その点は引き続き検討が必要ではないか。

【白樺文学館リニューアル基本計画】（案）について】

白樺文学館リニューアル基本計画（案）に基づき、文化・スポーツ課から概要の説明を行った。

【意見交換】

- ・市民、市外の方も白樺派への関心度は高いと思う。これまでは既存のもので運営されてきたが、今後は新たな発信をしていくことで、より関心が高まっていくよう、具体的に目に見える形で計画づくりを進めていきたいと考えている。
- ・リニューアルの実施に際しては、財政的な問題もあり、国の交付金や補助金を活用していく方法を考える必要がある。また、時代の流れで浄財を募るなどの考え方も必要ではないか。
- ・白樺文学館は、なかなか目につきづらい。公共施設という制限はあるが、分かりやすい景観などが必要ではないか。また、短編小説を募るなど、運営にも工夫が必要である。
- ・鳥の博物館と白樺文学館のリニューアル、さらには先ほど議論した学校施設の大規模改修について、教育総務部と生涯学習部それぞれがしっかりと協議を行い、教育委員会内部としての優先順位を明確にしてほしい。
- ・白樺文学館に来館してもらう方策を検討することはもちろん必要であるが、子どもたちには、郷土の文人たちの作品について、感想文を書いてもらうなど、小中学校と連携した事業展開も必要ではないかと思う。